

福祉の視点から地域を伝える社協の広報誌

# つるの福祉

TSURUNOFUKUSHI

5月号 MAY.2025 No.175



## 特集 | 文大ボランティアフェス

PICK UP

- 令和7年度当初予算
- 社会福祉協議会会費のお願い
- 第43回都留市社会福祉大会
- 老人クラブふるさと祭りおさらい会

 この広報誌は赤い羽根共同募金配分金などにより発行されています。



# 文大ボランティアフェス

令和7年4月10日(木)に、都留文科大学において、地域のボランティア参加に関心がある学生が地域のボランティア団体と直接会い、ボランティア参加について相談できる機会を作ることを目的に文大ボランティアフェスを開催しました。

こちらは、都留文科大学地域交流研究センターと都留市社会福祉協議会の協働により、市内外でボランティア活動を行っている様々な団体をお呼びしたもので、計17団体(学生は114名)が参加しました。

当日は、都留文科大学6号館の教室にて、各ブースを設営し活動内容の紹介や体験・発表を行う等、各団体が趣向を凝らして、学生の皆さんに「ボランティア活動とは何か」を伝え、参加するきっかけになる、素晴らしい機会となりました。

参加学生の方からは「ボランティアをしてみたいが、どうすれば良いのかわからなかったのが、今回、色々な団体の活動を知ることが出来て、とても勉強になった。実際に参加していきたい」とのご意見をいただき、またボランティア団体の方からは「早速、学生の方に興味もってもらえ、次回の活動から参加し合える機会は貴重なので、とても嬉しい」とのお声をいただきました。今後、学生と地域のボランティア団体が繋がる本企画を継続して行っていきます。

参加された学生・ボランティア団体の皆様、誠にありがとうございました。



(3) 2025年5月1日

# 令和7年度事業計画

## 「みんなが主役 みんなで福祉の まちづくり」

都留市社協は地域のみなさんと共に誰もが安心して暮らせるまちをつくっていきます。  
わたしたちは3つの基本目標を掲げています。

- ✓ 福祉のこころを高め、みんなが地域福祉の担い手になろう
- ✓ 誰もが自分らしく暮らせるまちをつくろう
- ✓ 地域にある組織・団体が協力できる体制をつくろう

### 地域共生社会の実現に向けた都留市社協の主な取り組み

#### 都留市ボランティアセンターの運営

住民のボランティア活動への関心を高めるとともに活動参加へのきっかけづくりを進め、市民参加型の福祉社会を実現することを目的とし、住民の主体的な地域活動への参加を促進するための相談窓口の開設、ボランティア養成、広報・啓発、情報提供、ネットワークづくり、コーディネート業務などボランティア活動促進全般の業務を行います。



#### 法人後見事業

認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、本協議会が成年後見人、保佐人または補助人となることにより、その方の財産管理、身上監護を行い、権利を擁護していきます。



#### 災害救援ボランティア・福祉救援ネットワーク活動事業

大規模な自然災害が発生した場合に備え、都留市災害救援ボランティア連絡会の開催、高校生災害ボランティアスクール、災害ボランティアセンター設置運営訓練等を行います。



#### 都留市住民参加型有償在宅福祉サービス事業

日常生活で困った時に地域の中でお互いに支え合う「ささえあいホットサービス都留」を展開するとともに、住民による生活支援の担い手不足を解消するための調査研究や、住民主体の持続可能な生活支援の在り方を検討します。



#### ふれあい・いきいきサロン

地域住民が気軽に集まり、交流や仲間づくりを通して、生きがいを高めることを目的とし、「高齢者の閉じこもり防止と孤独感の解消」、「心身機能の低下予防と健康増進」、「地域住民の交流促進と仲間づくり」、「生きがいの創出」に繋がります。



#### 介護サービス事業

居宅介護支援、通所介護、訪問入浴介護、訪問介護事業を行い、介護サービスの利用にかかる相談、ケアプランの作成、自宅で受けられる家事援助、入浴等のサービス、施設で日帰りで行うサービス等を行います。



#### 福祉サービス利用援助事業

様々なサービスを適切に利用することが困難な方（認知症高齢者・知的障害者・精神障害者）を対象に、できるだけ自立して生活が送れるよう支援することを目的とし、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理サービス、書類等の預かりサービスを実施します。



#### 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために、身近な地域での支え合いの仕組みを作り、生活ニーズや地域課題を把握し、解決策を検討し、住民主体の支え合い活動を推進していきます。



#### 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障害者又は高齢者に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として、資金の貸付と必要な相談支援を行います。



その他の事業は、  
社協ホームページを  
ご覧ください



# 令和7年度当初予算

収入	(単位：円)
会費収入	5,288,000
寄付金収入	1,002,000
経常経費補助金収入	56,473,000
受託金収入	23,792,000
貸付事業収入	200,000
事業収入	387,000
負担金収入	250,000
介護保険事業収入	132,819,000
障害福祉サービスなど事業収入	14,837,000
受取利息配当金収入	51,000
その他の収入	588,000
積立資産取崩収入	7,858,000
前期残高	674,000
合計	244,219,000

支出	(単位：円)
人件費支出	176,257,000
事業費支出	33,492,000
事務費支出	15,827,000
貸付事業支出	197,000
共同募金配分金事業費	2,705,000
助成金支出	6,244,000
負担金支出	216,000
固定資産取得支出	8,050,000
積立資産支出	1,231,000
予備費	0
合計	244,219,000

## 都留市社会福祉協議会 会費のお願い

誰もが住みよい福祉のまちづくりのために、社協会費納入のご協力をお願いいたします。

社協会費は、事業計画に掲げる住民主体の福祉活動を推進するため、また、各種事業が住民の参加、助け合いによって進められるために欠かすことのできないものです。この会費には次のようなものがあります。

- (1) **一般会費**（1世帯年額700円）各地区自治会を通して市民の皆様からいただく会費
- (2) **特別会費**（1口年額3,000円）社会福祉関係団体、地域民生委員協議会、民間福祉施設からいただく会費
- (3) **賛助会費**（1口年額3,000円）学識経験者、篤志家、会社及び団体からいただく会費

6月に各自治会長を通して、各世帯から一般会費の納入、8月から特別会費及び賛助会費の納入のお願いをいたします。福祉の充実に向け、皆様のご支援をお願いいたします。

**【皆様から頂いた会費は様々な事業に活用されています。】**



福祉医療健康講座



高校生災害ボランティア  
スクール



都留市社会福祉大会



福祉教育

# 第43回 都留市社会福祉大会



2月20日、都の杜うぐいすホールにて、第43回都留市社会福祉大会を開催しました。この大会は社会福祉の発展に功績のあった方々及び団体を表彰し、感謝の意を表することを目的に開催しており、今年度は、東京パラリンピックシッティングバレーボール日本代表の嵯峨根望氏をお招きし、「僕の宝物」と題した講演を行いました。

## 山梨県知事表彰

- 社会福祉施設従事者  
小俣修子、神原美江子、佐藤照美、重森文恵、幡野恵美子、向山一子、渡邊美保子
- 社会奉仕活動(個人)  
三枝昭子

## 山梨県社会福祉協議会会長表彰

- 社会奉仕活動(団体)  
エレキ大正琴「おしどりwithだんだんの会」、フラダンスカピリナ

## 都留市市長表彰

- 民間社会福祉事業施設役員  
岩村亜希、渡邊怜那、板倉勇
- 老人クラブ活動(個人)  
横山有造、小林安明
- ボランティア活動(個人)  
天野美幸、小澤政子、宮本明子、森嶋ぎよ子

## 都留市社会福祉協議会会長表彰

- 民間社会福祉事業施設役員  
島村美里、園山育美、野武好美
- 老人クラブ活動(個人)  
矢竹令男、平井やす子、志保澤保子
- 民生委員・児童委員功勞  
板倉恵子
- ボランティア活動(個人)  
古屋憲司、古屋明美、小林ひろみ、清水洋子、野澤恵子、前田宣江、井上敏子
- ボランティア活動(団体)  
都留市愛育会

## 都留市社会福祉協議会会長感謝状

- 金品寄付(団体)  
上手YOU遊クラブ

## 都留市老人クラブ連合会会長表彰

- 老人クラブ活動(個人)  
平井重子、小笠原勇、渡邊信彦、河野迪治、山田民子、米山博光

## 都留市老人クラブ連合会会長

- 老人クラブ活動(個人)  
田中誠

(敬称略)



## 令和8年度 事務局職員募集



### 令和8年4月採用の事務局職員を募集します。

採用日	令和8年4月1日
採用予定人数	1名
受験資格	平成3年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方 大学を卒業(見込みを含む)以上で、福祉に興味関心がある方
応募期間	令和7年6月2日～6月30日
申込方法	応募期間中に都留市社会福祉協議会へ直接持参または郵送
提出書類	採用試験申込書、履歴書、卒業証明書もしくは卒業見込証明書
試験日	一次試験 令和7年7月19日 事務適性検査、一般性格検査、職場適性検査および作文 二次試験 令和7年7月～8月中

※採用試験実施要項・採用試験申込書・履歴書は、本会窓口又は、ホームページより取得してください。

私たちにできること

## 赤い羽根共同募金運動結果報告

令和6年度 都留市の募金実績は

募金金額合計 | 4,217,458 円

### じぶんの町を良くするしくみ

地域とそこに住む人々のために役立ててほしいという意志が込められたこの募金は一人暮らしの高齢者や障がいのある方々を支える活動や、子どもの健やかな育ちのための活動、子育て家庭の支援、安全で安心なまちづくりの活動など、幅広く地域の福祉のために活かされています。

#### 募金内訳

家庭募金	1,389,866 円	街頭募金	114,428 円	大口・事業所募金	1,028,935 円
職場募金	198,995 円	特殊募金	190 円	自動販売機募金	17,044 円
地域募金	968,000 円	歳末助け合い募金	500,000 円		

# かいち あい かふえ KAICHI I CAFE 実施報告

令和6年11月9日(土)下小野自治会館に、開地地区社会福祉協議会や地域で活動している各種団体の代表・地区の方たち33人が集い、「住み慣れた開地地区で、いつまでも安心して暮らしていきたい。」という想いのもと開地地区のことについて語り合いました。



【根本先生】

生活状況調査の結果や、集うことの大切さについてのおはなし。



【程原会長】



【ピザ窯】

開地保育園のピザ窯をお借りし、ピザとさつまいもを焼き休憩時間のおともに。



【コーヒーボランティア】

コーヒーボランティアさんからコーヒーの提供。話し合いが円滑に進みました。



【亀澤住職】



【おからかりんとう荻窪さん】

開地でおからかりんとうを作っている方から、活動のお話を伺いました。



【亀澤園長】

出(い)

つながり(あ)

I = 私

愛

助け(い)



今後も開地地区でこのような会を引き続き開催していきます。安心して暮らしていける開地地区を一緒に作っていきましょう。活動に関心のある方はぜひご連絡ください!

都留市社会福祉協議会では、地域住民がつながる場所づくりを応援しています。お気軽にご相談ください!

## 都留市介護支援ボランティア事業

# シニア世代のボランティア あなたのチカラを地域で活かしませんか?

登録者  
募集

### ■ 介護支援ボランティア事業とは?

高齢者のボランティア活動を通じた社会参加及び地域貢献を奨励・支援することにより、介護予防を推進し、健やかで生き生きとした地域社会をつくることを目的としています。

### ■ 事業の概要

市内の受入機関や、いーばしょ・サロンなど地域の通いの場の運営や補助・移動支援活動、または、都留市ボランティアセンターに登録し、介護予防の推進かつ地域の支え合い活動に質するボランティア活動を行うと、その実績に応じたボランティアポイントが付与されます。(活動1回当たり50ポイント。年間上限5000ポイント)

### ■ 対象者

65歳以上の都留市民で、要介護認定、要支援認定、総合事業の介護予防・生活支援サービスを受けていない方で、介護保険料の滞納がない方。

### ■ 活動例

- ・介護施設等で行うボランティア活動  
話し相手、レクリエーションの補助、お茶出し、配膳・下膳の補助など
- ・いーばしょやふれあい・いきいきサロンで行うボランティア活動  
地域の通いの場の運営や補助、参加者の送迎など
- ・生活支援ボランティア活動  
地域の高齢者等に向けた生活支援ボランティア活動ゴミ捨て、病院や買い物の付き添いなど

【問合せ先】 都留市社会福祉協議会 ☎46-5115

# 善意銀行への寄付

## ● ペットボトルキャップ

村松正人、いーばしよ与繩、中野忠三、金子洋一、廣瀬由美、坂田ひろみ、ジャノメダイカスト株式会社、深泉院、幡野和子、伊藤裕美、さなえ会、杉本マリ子、酒井保、YBC、田中三枝子、都留市消防団東桂分団、真心の里職員一同、小林貞子、大正琴だんだんの会、都留文科大学、ガールスカウト山梨第10団、安田昇一、都留興譲館高校、都留グラウンドゴルフ協会、滝本菓子店、コニカミノルタメカトロニクスなでしこの会、藤沼由美、佐藤和徳、たがい・たてあい・たすけあいの会(計21kg)、他匿名

## ● プルタブ

いーばしよ与繩、中野忠三、坂田ひろみ、ジャノメダイカスト株式会社、深泉院、伊藤裕美、都留市消防団東桂分団、大正琴だんだんの会、田原老人クラブ伸寿会、鬢柳幸次、コニカミノルタメカトロニクスなでしこの会、藤沼由美、佐藤和徳、たがい・たてあい・たすけあいの会(2kg)

## ● 古切手

いーばしよ与繩、ジャノメダイカスト株式会社、伊藤裕美、都留市消防団東桂分団、大正琴だんだんの会、滝本菓子店、藤本紘一

## ● 白タオル

小俣美恵子

## ● お米

匿名(5kg)

## ● 寄付金

都留市はつらつ鶴寿大学(11,791円)  
YBC(12,210円)



※一度に大量のペットボトルキャップやプルタブの寄付をご希望の方は事前にご連絡ください。  
※ペットボトルキャップ、プルタブは事前に洗ってお持ちください。  
※ペットボトルキャップ、プルタブ以外の寄付物品については、受け渡し先の確認があるため、事前にお問い合わせください。

※令和7年1月～3月の寄付 社会福祉のために(順不同・敬称略)

## 総合相談事業

### 司法書士による相談会(要予約)

日常生活の中で起きる法律に関わる問題(相続・遺言、成年後見制度、不動産登記、少額訴訟手続き、借金返済相談など)について、司法書士が無料で相談に応じます。

事前予約制となっておりますので、相談を希望される方は下記連絡先までお問い合わせください。

相談時間：午後1時～4時 ※相談はおひとり45分まで

相談員：山梨県司法書士会、  
司法書士総合相談センター所属司法書士

相談場所：いきいきプラザ都留2階 相談室

### 司法書士による相談会(要予約)

日程	
5月	2日(金)
	16日(金)
6月	6日(金)
	20日(金)
7月	4日(金)
	18日(金)

### 福祉の相談窓口

どこに相談したらよいかわからない生活上の困りごとや悩みごとなど、福祉に関する困りごとについて社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員などが社協窓口・電話で相談をお受けします。

相談は無料です。ご本人でなくても構いません。

相談時間：毎週月曜日から金曜日(祝日は除く)

午前8時30分～午後5時15分

相談員：社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員など

相談場所：いきいきプラザ都留2階



【問合せ先】  
都留市社会福祉協議会 ☎ 46-5115

# ボランティア活動保険

ボランティア活動保険は、ボランティア個人またはボランティアグループなどが加入申込人（加入対象者）となり、ボランティア個人を被保険者（保険の補償を受けられる方）として、全国社会福祉協議会が一括して損害保険会社と契約する団体契約です（一部の都府県・指定都市を除きます）。補償期間（保険期間）は毎年4月1日～翌年3月31日までです。中途加入の場合も3月31日までとなります。

加入は、都留市社会福祉協議会の窓口で直接お申込みください。

【問合せ・申込先】 都留市社会福祉協議会 ☎46-5115

基本プラン

350円

天災・地震  
補償プラン

500円

# ボランティア活動助成金

誰もが住みよい福祉のまちづくりを進めるため、地域の中で自主的に活動し、都留市ボランティアセンターに登録しているボランティア団体・グループに対して、助成金を交付します。



## 【助成の対象】

都留市に活動拠点を置き過去1年以上に渡り、以下の事業を行うボランティア団体・グループ

- ①在宅福祉の普及、向上を図る事業
- ②健康、生きがいづくりを推進する事業
- ③地域の保全を図る事業
- ④子どもの健全育成を図る事業
- ⑤その他社会福祉の向上に資する事業

## 【助成金の額】

1団体当たり5万円を上限とする。ただし、助成金総額は本協議会の予算の範囲内とする。

## 【助成対処となる経費】

助成事業に直接必要となる経費で、当該年度末までに経費支出が完了するものに限る。

(例) 講師謝礼、会議時における茶菓子代、飲料代、印刷費、郵送代、消耗品費、車両燃料費など  
※団体構成員の報酬、家賃、水道光熱費、宴会費、お弁当代等は対象外となります。

## 【助成申請期間】

4月1日～5月31日まで

## 【問合せ・申込先】

都留市社会福祉協議会 ☎46-5115

# 令和7年度 手話奉仕員養成講習会(入門・基礎編)

地域住民を対象に、  
聴覚障害者を正しく理解し、  
基礎的な手話を習得することを目的  
に標記講習会を開催致します。



【主催】 都留市社会福祉協議会

【日時】 ○入門編(20回)

【令和7年5月19日～令和7年10月6日】

○基礎編(20回)

【令和7年10月14日～令和8年3月9日】

毎週月曜日 午後7時から9時

※月曜日が祝日の場合は翌火曜日実施

【会場】 いきいきプラザ都留 3階 研修室

【対象者】 一般住民ならびに学生25名

初心者、本講習会受講経験者(2年目までの方とする)

【参加費】 無料

【申込み】 令和7年5月9日(金)迄に都留市社会福祉協議会宛に  
申し込んでください。

☎46-5115 (受付時間8:30～17:15)

## ケアマネージャー募集

居宅介護支援事業では、内部外部研修に加え、他の事業所と合同研修を行っています。複雑に問題が絡まる実際の事例を用いながら、事業所の垣根を超え、各々の視点から意見を出し合い、より良いケアマネジメントが行えるよう研鑽に励んでおります。ただ今、一緒に働いてくれる方を募集しています。詳しくは、当法人ホームページ、広報つる4月号をご覧ください。



## 山梨県シルバー作品展



県内各地で開催された高齢者作品展（審査会）において、代表となった優秀作品の展覧会が開催されます。

都留市からは、9点の作品が展示されます。

優秀作品として都留市から出品される方は次のとおりです。

- 洋画の部 内藤 敏和 清水 克彦 秋山 秀子
- 工芸の部 羽田久良子 重田扶美子
- 書の部 奥脇 勝則 窪田 光代
- 写真の部 藤本 紘一 安藤 行雄（敬称略）

【期間】 6月13日(金) 午後2時～午後5時  
6月14日(土)・15日(日) 午前10時～午後5時

【会場】 山梨県立図書館1階「イベントスペース」



## 老人のしあわせの里づくり事業 各種教室会員募集のお知らせ



都留市社会福祉協議会が推進している「老人のしあわせの里づくり事業」では、都留市老人クラブ連合会に協力をいただき、各種教室を開催しています。

高齢者による自主的な教室で、運営も高齢者で行っています。

現在実施している教室は、民謡・詩吟・舞踊・囲碁・将棋・歌謡（カラオケ）・能楽の七つの教室で、「都留市まちづくり交流センター1階 交流室和室」を主な会場として、月1～2回、皆さんで練習に励んでいます。

また、1年間の練習の成果の発表会として、毎年3月にうぐいすホール（小ホール）で「ふるさと祭りおさらい会」を開催しています。

みなさんも、生きがいつくり・社会参加の機会として、各教室で身近な仲間と一緒に楽しい時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。

【問合せ先】 都留市老人クラブ連合会(つる笑輪会)事務局(☎46-5115 森嶋)までお願いします。  
各教室の詳しい情報をお伝えします。

## 第41回

# ふるさと祭りおさらい会

3月12日(水)、都の杜うぐいすホール(小ホール)において第41回ふるさと祭りおさらい会を開催したところ、約120名の皆様にご参加いただきました。

このおさらい会は、「老人のしあわせの里づくり事業」として開催されている各教室の発表と、単位老人クラブ活動として各クラブより参加する方の発表を併せて、「ふるさと祭りおさらい会」と名付けて実施しています。

民謡・詩吟・舞踊・歌謡・能楽と全37の演目が次々と発表され、舞台は明るく華やかで、皆さんいきいきと日頃の練習の成果を発表されていました。

今回は、初参加の能楽教室の発表や老人クラブの有志の皆さんによる発表などもあり、今まで以上に盛況な機会となりました。



## 絵手紙特集

### 「新日本婦人の会」

絵手紙とは、はがきに絵を描き、文字を書いて真心を込めて贈る手紙です。

絵が上手いから描くのではなく、誰かに喜んで貰いたい、そんな気持ちを伝えるために描きます。飾らない絵と言葉を、身近な家族、そして親しい友人に送ってみてはいかがでしょうか。



佐藤 弘江作



佐藤 信子作



渡辺 春子作

都留市社協だより175号 令和7年5月1日発行

■発行 社会福祉法人 都留市社会福祉協議会  
■住所 都留市下谷2516番地1(いきいきプラザ都留内)  
■電話 0554-46-5115 ■FAX 0554-46-5103  
■MAIL [tsuru-shakyo@sage.ocn.ne.jp](mailto:tsuru-shakyo@sage.ocn.ne.jp) ■<http://www.tsuru-shakyo.jp>



HOME PAGE



Instagram : @tsurushakyo



YouTube